

島が多い

九十九島とは「99の島」を意味しますが、99は日本語で「たくさん」を表すのによく使われる数字です。2001年に九十九島の数調査研究会が年間で最も潮位が高い時期に行った調査によると、実際には208島の水面上に陸地があり、植物が生えている島があります。

- 展示写真の詳しい情報を見るにはQRコードを使ってください。無料WiFiが利用できます。

海水位からこれらの小島全てを一望するのは困難です。九十九島の全体像をつかむには、佐世保にある展望台のどれかを訪れることをおすすめします。高い位置にある展望ポイントからは、遠くまで広がっている数百の小島が見えます。木々に覆われた大きな島から緑と岩の点のような小島まで、あらゆる大きさや形の島があります。晴れた日には、西の方角に西海国立公園の一部である五島列島という別の島群が見えることもあります。

<写真>

島の数は年間で最も潮位が高い時期に数えられました。

満潮の際、水面上に陸地がでており植物が生えている島を1島としています。

植物の存在は、その島が満潮時にも水没しないことを示します。